

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	夜間想定避難訓練については、なかなか取り組むことが出来ておらず、消防署からの指摘も受けている。災害発生時についての対策についても、明確には出来ていない。	夜間想定避難訓練を実施する。災害時の避難場所の確保と、連絡体制・地域との連携の方法を整える。	避難訓練の実施。避難場所の確保・避難時の連絡体制の確立を、運営推進会議で話し合い整える。	6ヶ月
2	4	運営推進会議を取り組み始めたばかりで、自分たちに何が出来るのか、地域との交流をどう図るのかを模索中であるが、開催を重ねるにつれ様々な意見を頂いておりホーム側としても、地域と協力しながら、1つずつ進めている状態である。	運営推進会議を定期的に行い、地域との交流を深める。	2ヶ月に1回運営推進会議を開き、地域の方と交流を深めることでさくらんぼに出来ることを探り、地域住民としてのあり方を考える。	1年
3	8	権利擁護・成年後見人制度について、職員がしっかりと理解できるまでには至っておらず、全員に周知は行なえてはいないため、今後勉強会の開催、パンフレット等の設置を考えていかなければならない。	成年後見人制度・権利擁護の勉強会の開催を行い、職員全員が周知できるよう徹底していく。	同グループ内で、講師をお願いし勉強会の開催を行なう。また、参加できない職員に関しては、ユニット会議等で参加者から申し送る。	6ヶ月
4	49	日常的な外出支援については、出かけられる方とそうでない方との差があり、また、季節的にも寒かったため出掛ける機会が少なくなっていた。	一部の利用者さんだけに片寄らない様になら、利用者さんの体調を見て出かけられるときには、積極的に外出に取り組む。	日常の散歩から取り組み、季節を感じていただけるように取り組む。	1ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目の を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。